

株式会社TOKAI ケーブルネットワーク
平成 28 年度第 6 回番組審議会 議事録

開催日時 平成 28 年 12 月 8 日 (木) 11 時 00 分～13 時 00 分

場所 グランディエールブuketーカイ 4 階 プレリユード

出席者 〈審議委員〉 下記審議委員 7 名中 6 名の出席

大坪 壇 様	審議会会長	
岩崎 一雄 様	審議会副会長	ご欠席
石川 茂樹 様		(藤枝市)
勝間田 誠 様		(御殿場市)
古谷 光子 様		(焼津市)
渡邊 英正 様		(三島市)
青木 洋一 様		(富士市)

〈TOKAI ケーブルネットワーク〉

代表取締役社長	福田 安広
常務取締役	杉山 康則
常務取締役	岩本 裕英
取締役	近藤 雄二
放送制作部部長	澤井 宏幸
放送制作部課長	櫻井 達生
放送企画部部長	望月 隆宏
放送企画部課長	池谷 直樹
放送企画部課長	原 貴章
放送企画部	奥村 未来

次第

- 1.開会挨拶 (代表取締役社長 福田 安広)
- 2.議事 ・ 現在放送中の番組紹介・審議 (TCN ワイド)
- 3.閉会挨拶 (常務取締役 杉山 康則)

審議番組 : 「TCN ワイド」 ※平成 28 年 11 月 9 日放送分 30 分視聴

審議概要 :

「TCN ワイド」は、地域密着の話題をお届けする情報ニュース番組。地域に密着した地元の話題を放送している。平日月曜日～金曜日の 17 時より、月曜、水曜、金曜はメディアプラザ沼津から、火曜、木曜はメディアプラザ藤枝から生放送。また同様の番組として「朝ワイド」、「昼ワイド」を放送中。地域ニュースの内容は、静岡東部・中部・西静・御殿場の地区で区分し、偏りのないようオンエア。ニュースのラインナップは行政主催、民間主催イベント等を織り交ぜ、有益かつ親しみやすいものになっている。取材対象は、主に市役所記者クラブからの提供、新聞の地域欄や地域情報誌から選定。さらに当社カスタマーセンターに入る依頼にも対応している。

番組審議委員の意見

(審議会会長 大坪会長)

- ・きめ細かいニュース、例えば天気などは、民放がなかなかできないことでよいと感じる。
- ・地域活性化は皆が元気になることが必要。新聞やテレビで、自分たちが取り上げられ評価されるということは皆が元気になることに繋がる。

(三島市 渡邊委員)

- ・内容については、民放との差別化ができています。
- ・三島市は、色々な団体が色々なイベントを行っており、見どころが多いので取材に来てほしい。
- ・アナウンサーの出身を表記するなど、もっとアナウンサーに親近感をもてる工夫をするべき。

(藤枝市 石川審議委員)

- ・審議会での意見が取り入れられていると感じた。
- ・夕方 17 時、18 時ころの番組は民放 4 局どんな番組をやっているのか、印象が薄いと日ごろから感じているが TCN ワイドもその枠を出ないと感じた。地域のスポーツを取り上げて、子供たちがたくさん出ていると直接視聴率の向上に繋がると考えている。そういった意味で、1 月から TCN ワイドを 1 時間化しスポーツの枠を増やすなど、今後の構成に期待している。
- ・藤枝のスタジオでの収録を見学したことがあるが、もっとスタジオの外に出た収録を増やしてもいいと感じている。見に来ている人を移すことで、視聴者も喜び視聴率も上がる。また、収録の時にその内容がいつ放送されるのか明確にするべき。そうすれば、自身の居合わせた番組に興味を持ち見てくれるはず。

(御殿場市 勝間田委員)

- ・アナウンサーの目線が、ずっと原稿を追っている点が気になった。
- ・中高生の親などは、仕事で子供の試合を見に行けない人も多い。そういった人たちが、大会の様子を見たいと思うのではないかな。

(富士市 青木委員)

- ・TOKAI だけですべての撮影をこなしていく事は困難だと思う。アナウンサーも含めて人材育成をしていくべき。たとえば、地元の高校生に番組作りをレクチャーする。それ自体も番組にできるし、人材育成にもつながる。
 - ・吉原の商店街には空き店舗も多い。そういった空き店舗を地元の情報発信基地として使用し、Youtube チャンネルで放送するといった取り組みもできる。SNS の時代なので、もっと斬新なものを作ってもいいと思う。SNS の時代なので、もっと斬新な映像があってもいいと思う。

(焼津市 古谷委員)

- ・焼津の荒祭りや藤枝大祭など、地元の人でも知らない解説をしてくれる点が魅力だと感じている。そのように、言葉の説明をニュース内で入れていくとよりわかりやすく、伝わりやすくなると思う。
- ・アナウンサーは発生の練習をすると、耳だけでニュースを聞いている人にも伝わりやすくなると思う。
- ・折角映像で伝えるものなので、もう少しお洒落をするなどして画面を華やかにしたほうが見ている人も楽しめる。商工会議所にもアパレル業を営んでいる人がいるので、そういった人たちにスポンサーになってもらい、地域との結びつきをより強くしていく事も重要だと考えている。